

ふるさと稲作“ほっとLINE”

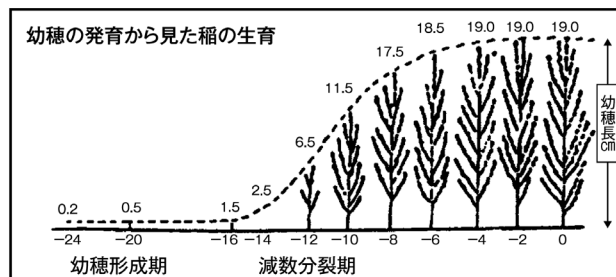
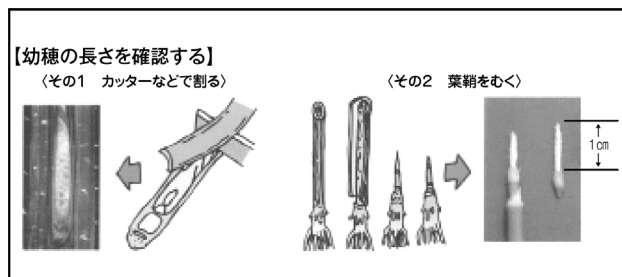
茎数過剰気味、しっかり中干し! で太茎と根張りの確保!!

● 7 月 5 日（最高分け時期）

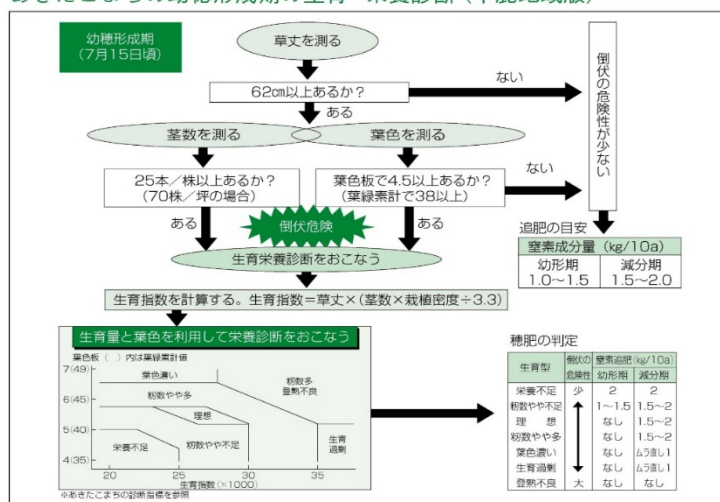
あきたこまち生育状況（平鹿地域振興局農業振興普及課調査）

	田植え 月日	栽植密度 株/㎡	植込本数 本/株	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉数 葉	SPAD(葉色)
本年	5月23日	19.6	4.3	50.9	563	10.2	45.4
理想生育量				47	462	9.8	44
平年比	-2日	103%	96%	105%	113%	0.4	101%
前年比	-3日	102%	96%	98%	108%	0.1	98%

● 確実に幼穂長 2 mm 発育時の幼穂形成期（7 月 15 日頃）に稲の今後の生育を
“占う”「栄養診断」を実施しましょう!



あきたこま치의幼穂形成期の生育・栄養診断（平鹿地域版）



ふるさと稲作“ほっとLINE”

梅雨前線真っ只中!

葉いもちは予防が命!!

- 6月25日が、葉いもちの感染好適日になりました。梅雨の時期で、ムシムシした天気が続いていますので、葉いもちの予防あるいは防除対策に努めてください。

葉いもちは、予防が重要です。雨が続けて日照不足になることが怖いです。予防重視で、昨年の収量を挽回しましょう!

推奨薬剤	希釈倍数	使用量	成分数	散布時期
コラトップ粒剤12		1kg/10a	1	湛水散布 出穂30～5日前まで
サンブラス粒剤		3～4kg/10a	1	湛水散布 出穂5日前まで
ビーム粉剤DL		3～4kg/10a	1	散布 葉いもち発生時
ビームエイトゾル	1000倍	60～150ℓ/10a	1	

※ecoらいすの成分数に余裕のある方は、ブラシン剤(2成分)も有効です。

- 稲の受光体制、病害抵抗性アップのため、ケイ酸加里肥料の追肥をお勧めします。

資材名

流し込み液体ケイ酸加里肥料

「**KSK28**」 (ケイ酸 28%、カリウム 17%)

1ha 用 14kg 入れ、30a 用 4.2kg 入れ、10a 用 1.4kg 入れ
あります。

けい酸加里プレミア 34 (ケイ酸 34%、カリウム 20%)

※苦土、ホウ素、石灰、鉄の成分も含んでいます。

20kg～40kg/10a

施用時期

幼穂形成期 (7/15) 前後